



商品化を進めている化粧品サンプルと金子慎一郎社長（左）＝熊本市

熊本市の化粧品販売会社「ア  
クアサクラム」が、ひこ野菜の  
一つスイゼンジノリから抽出し  
た保水成分「サ克蘭」を利用  
した化粧品の商品化を進めてい  
る。11月の発売を目指しており、  
同社は「『ご当地コスメ』とし  
て売り出したい。まずは熊本の  
人たちに使ってほしい」と話し  
ている。

サ克蘭は2006年、北陸  
先端科学技術大学院大（石川県  
能美市）の研究グループが発  
見した特殊な物質。1gで5く  
6杯の水を吸収する高い保水

# スイゼンジノリで『ご当地コスメ』

## 保水力高いサ克蘭活用

力を持つほか、肌に塗ると複雑  
な分子の鎖が広がり、薄くて均  
一な被膜を形成するのが特  
徴。

同社はことし2月、サ克蘭  
製造法の特許を持つ熊本市のベ  
ンチャー企業「グリーンサイエ  
ンス・マテリアル」の金子慎一  
郎社長（35）らが、オリジナル化  
粧品を売り出そうと設立。化粧  
水と美容液、全身ローション、  
唇美容液の4種類の発売を決  
め、現在、生産委託先やパッケ  
ージのデザインなど最終的な検  
討を進めている。

## 熊本市の会社が商品化へ

金子社長は「サ克蘭は、自  
然の恵みであるスイゼンジノリ  
から抽出した優れた成分。石油  
由来のものとは使わず、自然や人  
に優しい製品にした。商品の販  
売をスイゼンジノリ保護にもつ  
なげたい」と話している。

一方、グリーン社は、大阪市  
の化粧品原料メーカーとサクラ  
ムの製造・販売のライセンス契  
約を締結。大手化粧品メーカー  
の製品にも有効成分として採用  
してもらえるよう、売り込みに  
力を入れていくという。

（久間孝志）